

目黒区立下目黒小学校等複合施設改築
基本構想・基本設計委託候補者選定公募型プロポーザル
講評及び選定理由

目黒区では、学校施設を子どもたちの学びと成長の場であるとともに、地域住民が利用する身近な公共施設・地域コミュニティの拠点と位置づけ、地域と一体となった魅力ある学校づくりを目指しています。

区の目指す学校づくりを実現するためには、計画の初期段階から地域への丁寧な情報発信を行い、多様な意見を取り入れながら計画を進めることが求められます。このため、選定委員会では、高度な専門性と豊富な実績を有するとともに、地域への理解を深めながら区、学校関係者及び地域住民と協働し、熱意を持って事業を推進できる設計者を選定することを重視し、各提案の評価を行いました。

最優秀者に選定された「株式会社 類設計室」の提案は、「地域とつながり、未来をつくるみんなの学び舎」をコンセプトとして掲げ、まち・人・学びがつながる地域の結節点となる新たな下目黒小学校の実現を目指すものでした。校舎を敷地南側に配置し、目黒通りから目黒区民センター公園へとつながる南北の地域軸を設定することで、学校と地域とのつながりを強化するとともに、今後の目黒区民センター事業との連携も見据えた意欲的な提案となっていました。この空間構成は、学校敷地を単独の教育施設として捉えるのではなく、周辺環境と一体となった新たな地域交流の場として再編しようとする姿勢を明確に示したものでした。

また、目黒川や目黒区民センター公園への眺望を確保し、周辺環境とのつながりを生かした良好な学習環境を確保するとともに、多様な学習スペースや交流空間を配置することで、個別最適な学びと協働的な学びの実現に資する教育環境の充実が図られていました。

加えて、ワークショップや地域との合意形成の進め方についても、豊富な実績に裏付けられた具体的な提案が示されていました。学校づくりを単なる設計業務にとどめることなく、区、学校関係者及び地域住民との対話を重ねながら進めていく姿勢が明確であり、本事業のパートナーとしてふさわしい事業者であると判断し、最優秀者に選定しました。

次点者である「株式会社 松田平田設計」の提案は、明確なゾーニングにより各機能を効率的に配置し、機能ごとにまとまりのある施設計画を特徴としていました。特に、地域開放時におけるセキュリティラインの設定など、実効性の高いセキュリティ計画は高く評価されました。また、ZEB 化スクールの実現に向けた環境配慮や、事業費と機能性のバランスに配慮した合理的な計画が提案されており、高い技術力と実現性を感じさせる内容でした。多くの評価項目において高い評価を得たものの、最終的には総合評価において僅差で次点となりました。本事業に対する理解と提案力はいずれも高く、総じて優れた提案であったと評価しています。

最後に、本プロポーザルにご参加いただいたすべての事業者の皆様に対し、選定委員会として心より感謝申し上げます。限られた期間の中で質の高い提案をいただきましたことに敬意を表するとともに、本プロポーザルへのご尽力に深く感謝申し上げます。

以 上